

経営比較分析表／団体全体（平成30年度決算）

兵庫県 神戸市

【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	106,000	中規模	1	47,128
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	73.4	70	88,464	自治体職員	

グラフ凡例

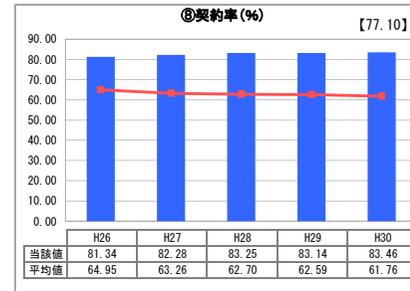
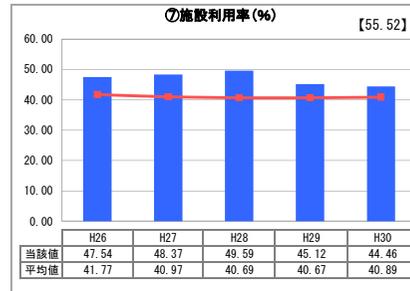
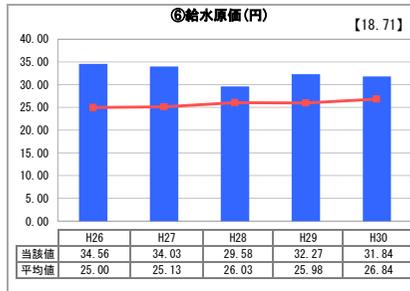
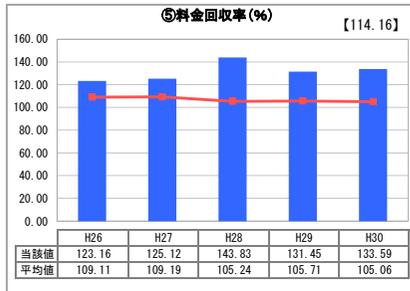
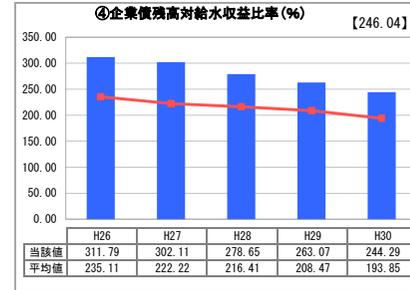
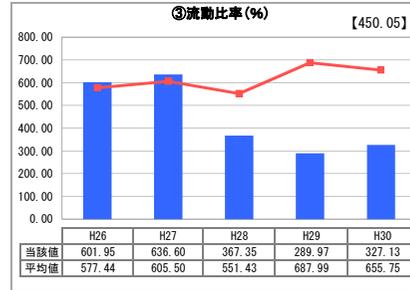
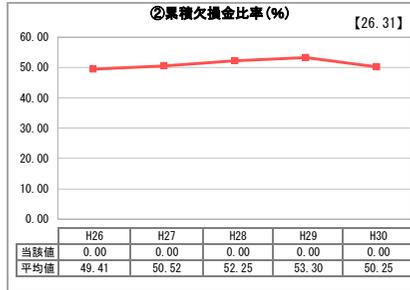
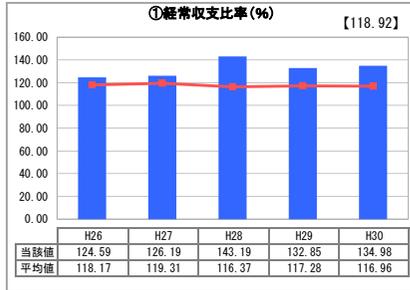
- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 平成30年度全国平均

分析欄

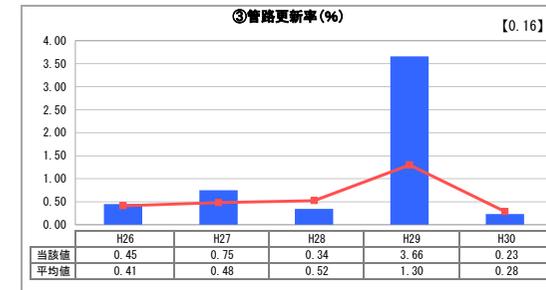
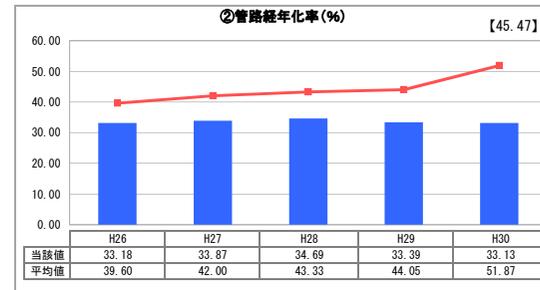
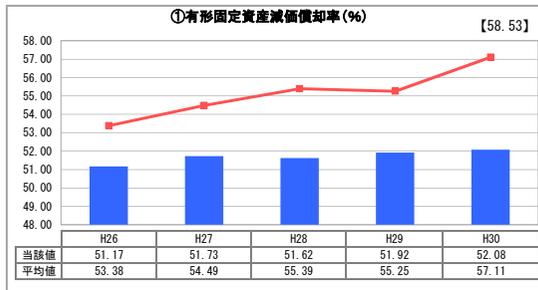
1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率及び⑤料金回収率はそれぞれ100%を超えており、⑥給水原価は類似団体との比較では、高い値となっているものの、⑦施設利用率、⑧契約率は上回っている。
また④企業債残高対給水収益比率は、減少傾向であるものの、今後更新投資の増加により、企業債残高は一時的に増加する見込みとなっているものの、現時点では、②累積欠損金比率は0%であり、③流動比率も200%を超えていることから、資金面においても、支払能力があり、現状は健全な企業経営が行えていると考えている。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



全体総括

水需要の合理化や今後発生が見込まれる経年化施設の大量更新などを見据えつつ、引き続き、持続的・効率的な安定給水と経営基盤の強化に努めていく。